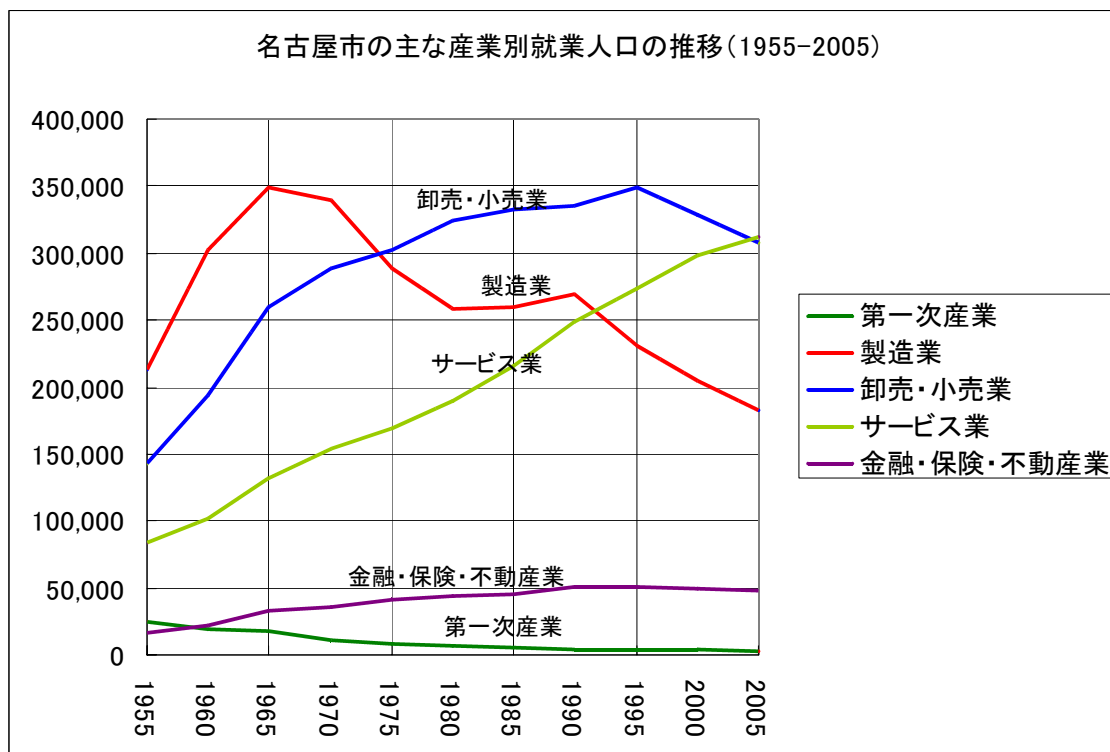


名古屋市の主な産業別就業人口の推移（1955-2005）



名古屋市の主な産業別就業人口

	第1次産業	製造業	卸売・小売業	サービス業	金融・保険・不動産業	就業人口総数
1955	24,671	212,772	143,076	83,784	15,865	574,927
1960	18,802	302,296	193,720	101,291	22,140	771,319
1965	17,893	349,411	260,107	131,534	33,141	971,822
1970	10,846	339,105	288,306	154,340	35,960	1,017,180
1975	7,660	288,189	302,925	168,848	40,789	1,006,007
1980	6,594	259,089	323,940	189,972	43,506	1,018,969
1985	6,111	259,507	333,053	215,859	45,547	1,053,879
1990	4,735	270,039	334,887	249,402	50,992	1,123,429
1995	4,589	230,769	349,218	273,549	51,272	1,136,268
2000	3,491	204,548	328,959	297,772	49,459	1,109,920
2005	3,144	182,276	307,542	311,686	48,320	1,090,380

資料) 国勢調査

産業分類中、建設業、電気・ガス・熱供給業、運輸・通信業、公務、分類不能は掲載していない。

1970年と1975年は、『名古屋の人口』（1978年）に掲載されている名古屋市集計による。

（『国勢調査報告』では、20%抽出結果しか公表されていないので、独自集計と思われる）。

2005年のサービス業は、医療、福祉、教育、学習支援業、複合サービス事業、サービス

業（他に分類されないもの）の合計。情報サービス業は、情報通信業に含まれるため、サービス業から除外されている。

名古屋市の主な産業別就業人口の5年間の増加率

	第1次産業	製造業	卸売・小売業	サービス業	金融・保険・不動産業	就業人口総数
1955-60	-23.8	42.1	35.4	20.9	39.6	34.2
1960-65	-4.8	15.6	34.3	29.9	49.7	26.0
1965-70	-39.4	-2.9	10.8	17.3	8.5	4.7
1970-75	-29.4	-15.0	5.1	9.4	13.4	-1.1
1975-80	-13.9	-10.1	6.9	12.5	6.7	1.3
1980-85	-7.3	0.2	2.8	13.6	4.7	3.4
1985-90	-22.5	4.1	0.6	15.5	12.0	6.6
1990-95	-3.1	-14.5	4.3	9.7	0.5	1.1
1995-2000	-23.9	-11.4	-5.8	8.9	-3.5	-2.3
2000-05	-9.9	-10.9	-6.5	4.7	-2.3	-1.8

名古屋市の主な産業別就業人口構成比

	第1次産業	製造業	卸売・小売業	サービス業	金融・保険・不動産業
1955	4.3	37.0	24.9	14.6	2.8
1960	2.4	39.2	25.1	13.1	2.9
1965	1.8	36.0	26.8	13.5	3.4
1970	1.1	33.3	28.3	15.2	3.5
1975	0.8	28.6	30.1	16.8	4.1
1980	0.6	25.4	31.8	18.6	4.3
1985	0.6	24.6	31.6	20.5	4.3
1990	0.4	24.0	29.8	22.2	4.5
1995	0.4	20.3	30.7	24.1	4.5
2000	0.3	18.4	29.6	26.8	4.5
2005	0.3	16.7	28.2	28.6	4.4